

第34回 異物混入防止セミナー
『食の安全と異物対策』

【講師】

環境生物コンサルティング・ラボ代表	技術士・農学博士	平尾 素一氏
西部化成 (株) 技術部 部長	日本ペストコントロール協会 1級技術者	城戸 毅
技術部	〃	朝倉 彰一
技術顧問	農学博士	篠田 一孝

主催：西部化成株式会社

昨今の食品を中心とした異物混入事故では、その後の対応によっては製造が継続できなくなり、企業の死活問題にまで発展する事例も見られます。中でも鼠族や昆虫類由来の異物については消費者に強い不快感を与え、健康被害の有る無しに関わらず製品の回収に至る場合も少なくありません。

これら異物の混入を防ぐため、専門業者からの協力のもと、自らの組織において効果的な防虫防鼠管理体制の構築が求められています。

そこで今回のセミナーでは、防虫防鼠管理体制の構築、活動強化に向けて、役立つシステムや事例を紹介します。あわせて、万一、異物混入事故が発生した場合の初期対応についても解説いたします。

ご多忙中とは存じますが、多数のご参加をお待ちしております。

<日時>平成28年5月13日(金) 10:00 ~ 17:00

<場所>パピヨン24ガスホール (2F大ホール)
福岡市博多区千代1丁目17番1号
TEL 092-633-2480



<交通>

◇地下鉄「千代県庁口」下車 4番出入口 ➡ パピヨン24へ直結

- 福岡空港・博多駅方面からは中州川端駅で乗り換え。
エスカレーターを上り1番ホームより貝塚行きに乗車。(所要時間15分)
- 天神方面からは貝塚行き(箱崎線)に乗車。(所要時間5分)

◇バス「千代町」で下車

- 博多駅からはセンタービル前E番乗り場にて(九大前・九大病院・吉塚営業所行き)に乗車。
- 天神からは大和證券前14番乗り場にて(九大前・九大病院・吉塚営業所・月見町行き)に乗車。

会場及び会場周辺は駐車場の収容台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

<申込先> 西部化成株式会社 福岡営業所 セミナー係宛 (担当：大村)
〒812-0053 福岡市東区箱崎4丁目28-6
TEL 092(641)5755、FAX 092(641)5681

<募集人員> 80名 (なお、1社あたり2名程度までの参加をお願いします。)

<参加費> 受講料・テキスト代・昼食代など、全て無料です。

<申込方法> 添付の「セミナー申込書」をFAXでお送りください。

<申込締切> 平成28年 5月11日(水)
定員になり次第、〆切らせていただきます。お早めにお申し込みください。

<プログラム>

受付開始 パピヨン24ガスホール 2F大ホール 9:15~

開会の辞 10:00~10:10

講演 1 環境生物コンサルティング・ラボ代表 平尾 素一氏 (農学博士)
「日本のHACCP義務化と国際標準化への歩み」 10:10~11:40

世界の食市場が新興国を中心に拡大し、各国の食品企業の海外展開が加速しています。そんな中、食品安全や信頼確保は世界的にますます重要になっています。日本の食の高い安全性は広く世界に知られていますが、日本発の国際的な食品安全基準はまだ確立されていません。HACCPを軸とする日本発の食品衛生管理の国際標準化が、政府により推進されていますが、何をどう進めようとしているのかについての解説です。

ランチタイム & 展示コーナー 11:40~12:40

展示コーナーでは、お役に立つ情報・資料を取り揃えております。

IPM: 産業害虫防除管理システム: 西部化成(株) 技術部による防虫対策の実務・事例

講演 2 西部化成(株) 技術部 部長 城戸 毅
「虫の発生源・侵入口の探索事例」: ターゲットを探す・絞る 12:40~13:40

色々な基準がある中、ペストコントロールプログラムには、「発生源を探して、除去しなさい」とされていますが、具体的な探索の指示・指導は示されていないのが現状です。これまで、多種多様な現場の管理で発生源探索を行ってきています。地理的特例として捉えず、共通項目としてペストコントロールプログラムの構築に役立つ事例を紹介いたします。

講演 3 西部化成(株) 技術部 朝倉 彰一
「いま求められているペストコントロール」: 生物異物対策 13:40~14:40

問題が確実に解決され、どのようなユーザーからも受け入れられる防虫防鼠管理とは、どのようなものか、必要なプロセスや技術、適性に応じた役割分担、ツール(専用ソフト)など事例を交えて解説します。

コーヒータイム 14:40~15:00

講演 4 西部化成(株) 技術顧問 篠田 一孝 (農学博士)
「異物混入クレームへの対応と混入物の分析方法」 15:00~16:30

異物混入クレームが発生した場合、対応を誤れば、会社の命運を左右しかねません。また、混入物の分析が正しくないと、その対応を誤ります。今回は、万一クレームが発生した場合の初期対応と混入物の分析の基本について解説します。

質疑応答 16:30~17:00

第34回 セミナー申込書

西部化成(株) セミナー係 大村 宛

FAX 092-641-5681

(貴社名)		代表者の方に〇 をご記入下さい
(御住所) 〒		
TEL	FAX	
(参加者名)	(所属)	
(参加者名)	(所属)	